

第38回日本ストーマ連絡協議会 議事録

日時：平成30年3月27日(火) 17：30－18：30

場所：コロプラスト株式会社 会議室

進行：ストーマ用品セーフティーネット連絡会 当番幹事 コロプラスト株式会社

議事：ストーマ用品セーフティーネット連絡会 副当番幹事 アルケア株式会社

参加：JSSCR－穴澤貞夫、前田耕太郎、幸田圭史、後藤百万、大村裕子 ※敬称略

JOA－谷口良雄、須田紗代子

OAS－コロプラスト株式会社 森田聡、アルケア株式会社 福元真一

※配布資料：JOA－五十周年記念誌依頼事項(添付資料P-1)、JOS－山陽新聞記事(添付資料P-2)

議題：

1) JSSCR

【報告】

1. 第35回JSSCR時の報告

大村：学会会期中に災害対策委員会・ブロック会議：災害対策委員会企画等を開催した。各ブロック代表の確定や連絡網の構築等、昨年よりだいぶ進んで来ている印象を受けた。行政との折衝が進んでいるブロック等に色々聞く中で、ストーマ装具の備蓄に関し、ストーマ保有者の装具をお預かりする形での備蓄(≒保管)を進める傾向があり、行政が装具を購入する形の備蓄にはなっていない。前回の会合で病院へのストーマ装具備蓄案があがった件、災害対策委員会で検討したが、施設単位ごと使用装具がまちまちでありすべてをカバーできない問題等にて、現時点では、現在の院内のストーマ装具のストック量増量を検討頂くことかと判断する。今後も継続して委員会で検討して行く。

【依頼】

2. JSSCR HPに本連絡協議会議事録掲載

大村：JSSCR災害対策委員会時に、JSSCRのHP内の災害対策委員会のコーナーに災害対策委員会の議事録と本連絡協議会の議事録を掲載し災害に対する活動を広く知って頂き関心を持って頂く機会創出をしてはどうかとの意見がまとまった。

森田：本連絡協議会の議事録案を共有し確定後正式な議事録として大村様にお渡しする。

福元：議事録案の確定時期がまちまちであったので今後案共有後期限を切って確定することとする。

大村：本協議会議事録の掲載は2017年度会合からとする。

2) JOA

【報告】

1. 生活実態調査経過報告

谷口：全国のストーマ保有者へ向けた生活実態調査のアンケートを実施したが600件の回答があった。災害対策に関し非常時持出袋の準備等何もやっていない方が結構いることが判った。現時点でデータ集計は完了、今後、分析を図り製本化する。

【依頼】

1. 創立五十周年記念誌発刊に伴う依頼（添付資料P-1参照）

谷口：創立五十周年記念大会時に記念誌を発刊することとなった。ついでには以下2項目をお願いしたい。

➤ 巻頭のご祝辞寄稿のお願い

- ①JSSCR 理事長 幸田圭史先生
- ②JWOCM 理事長 田中秀子先生
- ③OAS 当番幹事 アルケア(株)福元真一
- ④JOA 顧問医会代表 進藤勝久先生

➤ 記事「ストーマを取り巻く医療・看護の五十周年の発展」寄稿のお願い

- ①オストメイトQOL増進活動の五十年 進藤勝久先生
- ②消化器系ストーマ造設医療の五十年 穴澤貞夫先生
- ③泌尿器系ストーマ造設医療の五十年 岡田裕作先生（野洲病院院長）※後藤先生推薦
- ④ストーマケア看護の五十年 大村裕子様

2. 記念誌への広告依頼

谷口：後日JOA本部よりOAS各社へ正式依頼する。

3) OAS

【報告】

1. 新聞記事の紹介

森田：岡山県の山陽新聞に岡山大学青井WOCNを中心とした医療者のストーマ災害対策活動の記事が掲載された。一般市民の認知に繋がった例として参考までにご紹介する。（添付資料P-2参照）

前田：災害対策にあたり既に行政との折衝が進んでいる同じ中国地区の広島市民病院の岡島先生にぜひご紹介してはどうか。

大村：後日紹介することとする。なるべく多くの委員の方に共有した方がより進むと思われる。

【依頼】

2. 災害対策の手引き増刷有無

森田：OAS発足にあたり「災害対策の手引き」(ピンクの表紙)の印刷物を制作し全国の各方面の関係者に配布し告知活動を実施したが、昨年イーキン・ジャパン社が新たにOASの会員に加わり改訂版として表紙に社名を挿入しPDFにしJSSCR・JOAにHP掲載をお願いした。この度「災害対策の手引き」の印刷物の在庫が薄くなってきたため増刷するかOAS内で決めかねている。できれば、ペーパーレスにし、今後問合等来た場合、JSSCR・JOAのHPを参照して頂く対応方法を取りたいがいかがか。

全員：その通りで結構。

大村：なるべく多くの目に触れるようOAS会員メーカーのHPにも掲載してはどうか。

森田：OAS総会で各社の合意を取ることにする。

福元：2018年度の当番幹事はアルケア社・副当番幹事はコンバテック社となり、本協議会の開催場所はアルケア社となる。

※次回開催日、2018年7月31日(火)17:30アルケア社で開催。

以上

2018.0.3.20

(公社) 日本オストミー協会

「オストミー協会設立五十周年記念誌発刊に関わるお願いの件」

JOAは昭和44年7月の創立来、50年の節目の年を迎えることとなりますが、これを記念した記念誌の発刊を予定していますが、お世話になりました皆様に下記の通り寄稿をお願い申し上げますので、何卒御協力を宜しくお願い申し上げます。

尚、後日、寄稿をいただける皆様には書面にて正式にお願いを申し上げます。

記

1. 巻頭のご祝辞寄稿のお願い

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会 理事長 幸田 圭史 先生
一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長 田中 秀子 先生
ストーマ用品セーフティーネット連絡会 代表者 様
(公社) 日本オストミー協会 顧問医会代表 進藤 勝久 先生

他に厚労省、内閣府、日身連、ASPOAへ御願ひする予定です。

注：ご祝辞は1,000字以内でお願いします。

2. 記事「ストーマを取り巻く医療・看護の五十年の発展」寄稿のお願い

- ①オストメイトのQOL増進活動の五十年 進藤 勝久 先生
- ②消化器系ストーマ造設医療の五十年
- ③泌尿器系ストーマ造設医療の五十年
- ④ストーマケア看護の五十年

本日の依頼事項：上記の②③④について寄稿いただける先生のご推薦をお願いします。

3. 記念誌への広告掲載のお願い

ストーマ用品セーフティーネット連絡会の会員様の広告掲載につき宜しく御願ひします。

B5サイズで1ページ、半ページ、1/4ページのサイズを予定しています。

(広告掲載料金は後日、正式お願ひ時にお知らせします)

以上